

高知県感染症発生動向調査（週報）

2025年 第25週 （6月16日～6月22日）

★県内での感染症発生状況

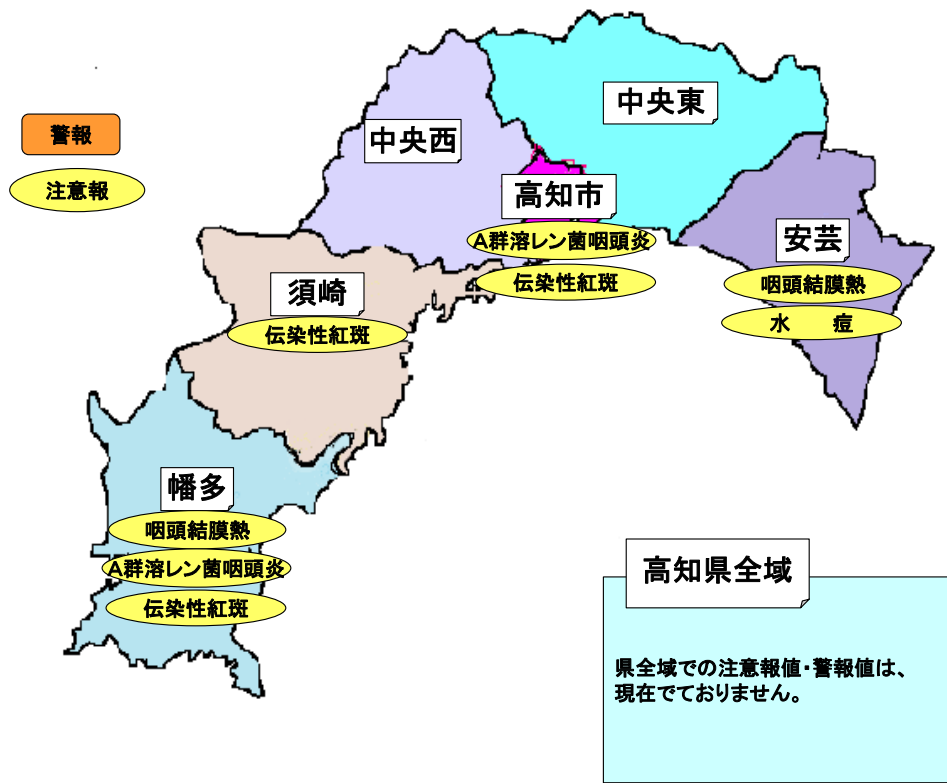
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり 報告数	保健所管内別の傾向
感染性胃腸炎	→	4.10	中央西で急増、須崎で増加していますが、安芸で急減、中央東で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	→	3.15	中央東、安芸で急増、高知市で増加していますが、中央西、須崎で急減しています。
ヘルパンギーナ	↗	1.10	安芸、中央東、須崎で急増、高知市で増加しています。
伝染性紅斑	↗	0.85	高知市、須崎で急増していますが、幡多、中央東で減少しています。
RSウイルス感染症	↑	0.85	須崎、中央西、幡多、中央東、高知市で急増しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別警報・注意報状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★気になる感染症

百日咳

2025 年 2 月以降増加しており、第 25 週は 1 週間に 100 人を超える症例が報告されています。現在 786 件（2025 年 1 月 1 日から 6 月 25 日までの累計速報値）となっており、10～14 歳が最多ですが、全ての年齢層の報告数が増加傾向にあります。

また、収集した百日咳患者の検体から、治療薬であるマクロライド系抗菌剤に耐性を示す百日咳菌が多数検出されています。

年間報告数

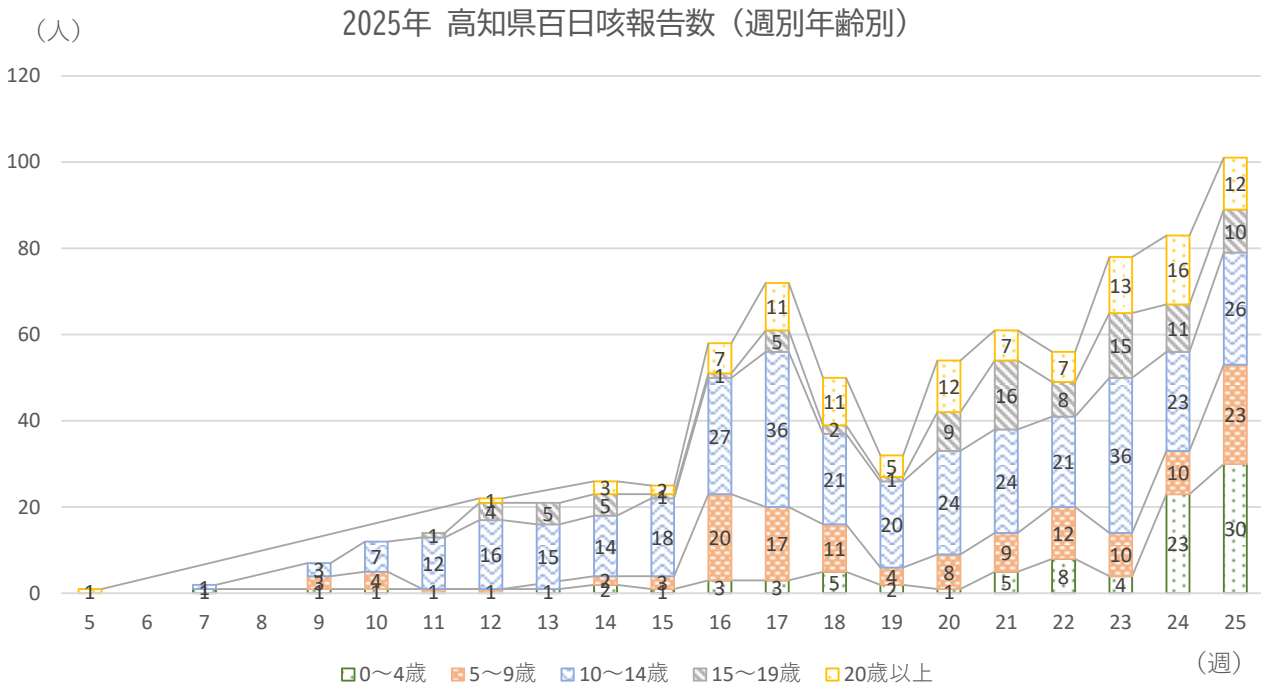
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
高知県	173	172	33	3	9	7	5	786
全国	12,115	16,845	2,819	707	491	1,000	4,093	31,966

年齢別・保健所管内別報告数

(受理週で集計)

年齢 保健所	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	総計
安芸	0	0	4	1	0	5
中央東	1	5	24	9	6	45
高知市	26	92	223	65	83	489
中央西	1	1	11	8	6	27
須崎	2	24	52	5	4	87
幡多	62	19	32	10	10	133
総計	92	141	346	98	109	786

(受理週で集計)



症状

- ① 通常 7～10 日の潜伏期を経て、通常風邪症状となり、次第に咳の回数が増え、程度も激しくなります（カタル期）。
- ② 短い咳が連続的に起こり（スタッカート）、続いて息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出ます（ウープ）。このような咳嗽発作が繰り返すことをレプリーゼといい、しばしば嘔吐を伴います（痙攣期）。
- ③ 激しい発作は次第に減衰し、2～3 週間で認められなくなりますが、その後、時折発作性の咳が出て、全経過約 2～3 ヶ月で回復します（回復期）。

感染力が強く、咳やくしゃみなどによる飛沫や接触により感染します。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い疾患です。成人では、咳は長期間続きますが、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れることがあります。患者や百日咳にかかったと気づかない大人から、重症化しやすいワクチン未接種の新生児や乳児へ感染することもあるので注意してください。

●予防方法

- *人混みはなるべくさけ、外出時にはマスクを着用しましょう。帰宅時には、手洗いを励行しましょう。
- *定期予防接種があります。ワクチンは生後2ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

●学校感染症

百日咳は、学校保健安全法（同法施行規則第18・19条）では、学校感染症（第2種）に位置づけられており、「特有の咳が消失するまで又は5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで出席停止」とされています。ただし、病状により感染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

ダニの感染症(SFTS・日本紅斑熱)

第25週は高知市保健所、幡多保健所管内から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」各1件の報告がありました。

2025年第24週までのSFTSの人口10万人当たりの累積報告数は、高知県（1.2件）が最も多く、次いで島根県（0.8件）、大分県（0.7件）となっています。また、日本紅斑熱の人口10万人当たりの報告数は、島根県（2.5件）に次いで高知県（2.0件）は2位となっています。

2025年 SFTS・日本紅斑熱の全国発生状況(第24週IDWR公表データより)

順位	SFTS			日本紅斑熱		
		累積患者	人口10万人対		累積患者	人口10万人対
1	高知県	8	1.2195	島根県	16	2.4922
2	島根県	5	0.7788	高知県	13	1.9817
3	大分県	8	0.7373	三重県	21	1.2274
4	長崎県	6	0.4792	宮崎県	12	1.1617
5	鳥取県	2	0.3766	佐賀県	9	1.1421

「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」や「日本紅斑熱」は、屋外に生息する比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

マダニは、春から秋にかけて活動が活発になります。この時期は、人も農作業やレジャーなど野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります。（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

また、ネコやイヌなどの動物が感染、発症した場合、その血液や唾液などの体液に直接触れることで感染する可能性があります。ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良の際には、咬まれたり舐められたりしないように注意してください。必要な場合は動物病院を受診しましょう。また、ペットがマダニに咬まれないようダニ駆除剤を使用することも有効ですので獣医師に相談しましょう。

●予防方法

- *マダニに「咬まれないようにする」ことが予防策になります。
- *野山や畑などに出る時には、長袖・長ズボンで肌の露出を避けましょう。
- *忌避剤（虫よけ剤）を効果的に使用しましょう。（説明書の注意書に沿って使用してください。）
- *野外活動後はダニに咬まれていないか確認しましょう。
- *飼っているネコやイヌが外で咬まれることもあります。ブラッシング等をこまめにしてマダニを持ち込まないようにしましょう。
- *体調不良のペットに触れたときは、手洗いを心がけてください。

●発熱等の症状が出た場合

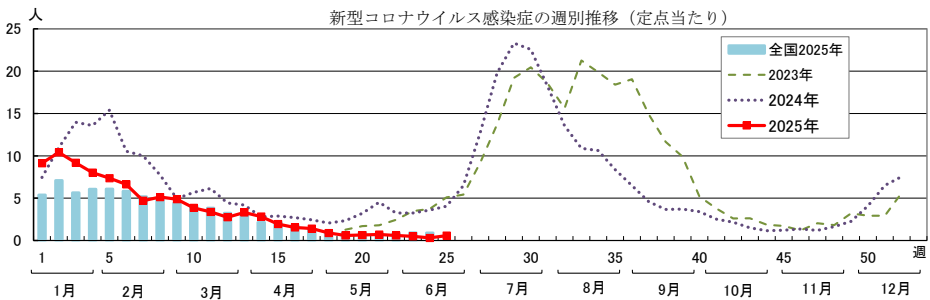
- * 野山に入って数日～数週間経過した後、発熱等の症状が出た場合は、医療機関を受診してください。
- * 受診の際は、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれた可能性）を伝えてください。

●参考

- * 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- * 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<https://www.pref.kochi.lg.jp/doc/2024022700074/>

新型コロナウイルス感染症

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第 21 週 5/19～5/25	27	0.71
第 22 週 5/26～6/1	23	0.61
第 23 週 6/2～6/8	19	0.50
第 24 週 6/9～6/15	12	0.32
第 25 週 6/16～6/22	22	0.58



●新型コロナウイルス変異株情報

		オミクロン株											総計
月	週	KP.3	LP.8	MC.1	MC.28	NB.1	XEC	XEC.2	XEC.4	XEC.5	XEC.8	XEK	
1	1								1	1			2
	2	1						3					4
	3	1			1		1	2					5
	4	1					1	2					4
	5	2					1					1	4
2	6							3	1				4
	7			2				1					3
	8	1					2		2				5
	9							1			1		2
3	10							1					1
	11			1				2	1		1		5
	12							5	1				6
	13		1										1
4	14					1	1	1	1				4
	15			1				1					2
	16			1					1				2
	17						1						1
5	18												
	19												
	20												
	21										1		1
	22												

【参考】新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株の分類方法の変更について
<https://id-info.jih.go.jp/diseases/sa/covid-19/160/cepr-topics.html>

●予防方法・注意点

- *手洗い、十分な換気、密接、密集、密閉といったいわゆる「三密」を避けるなどの基本的な感染対策をお願いします。
- *医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、当該施設の定めるルールに従い、必要に応じてマスクの着用をお願いします。
- *発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）すること又は自己検査を推奨します。
- *軽微な症状での救急外来の受診や救急要請を控え、判断に迷う場合は「高知家の救急医療電話」（＃７１１９）や「こうちこども救急ダイヤル」（＃８０００）への相談などにより、救急医療、救急搬送への負担軽減にご協力をお願いします。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第 19 条）では、出席停止期間の基準が「発症した後 5 日を経過（発症日を 0 日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過（軽快した日を 0 日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第 2 種）です。

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	24	80 歳代 女性	安 芸
4 類	重症熱性血小板減少症候群	1	10	80 歳代 女性	高知市
		1		60 歳代 男性	幡 多
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	80 歳代 男性	高知市
	梅 毒	1	22	50 歳代 男性	中央東
	百日咳	2	724	10～14 歳 女性	安 芸
		1		15～19 歳 女性	
		1		5～9 歳 男性	中央東
		1		10～14 歳 男性	
		1		10～14 歳 女性	
		1		0～4 歳 男性	高知市
		1		0～4 歳 女性	
		3		5～9 歳 男性	
		7		5～9 歳 女性	
		7		10～14 歳 男性	
		6		10～14 歳 女性	
		8		15～19 歳 男性	
		3		15～19 歳 女性	
		1		20 歳代 男性	
		1		20 歳代 女性	
		1		30 歳代 女性	
		2		40 歳代 女性	
		2		50 歳代 女性	
		1		60 歳代 女性	
		1		80 歳代 男性	
		1		15～19 歳 男性	中央西
		1		5～9 歳 女性	須 崎
		1		15～19 歳 男性	
		1		70 歳代 男性	
		11		0～4 歳 男性	幡 多
		8		0～4 歳 女性	
		2		5～9 歳 女性	
		1		15～19 歳 女性	
		3		30 歳代 女性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
25	水痘	38℃, 発疹,	10	男	須崎	human parvovirus B19 Varicella-zoster virus
25	EB疑い	—	8	男	須崎	Epstein-Barr virus Human herpes virus 6 Human herpes virus 7 Adenovirus C
25	不明発疹症	発疹,	6	男	須崎	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
25	伝染性紅斑	発疹,	3	女	須崎	human parvovirus B19
25	夏風邪	40℃,	1	男	須崎	Adenovirus 1 Rhinovirus
25	咽頭結膜熱	39℃, 咳嗽,	11か月	女	幡多	Parainfluenza virus 3 Adenovirus C
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃, 咳嗽,	1	女	須崎	Adenovirus NT Parainfluenza virus 3
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	37℃, 咳嗽,	1	女	幡多	Respiratory syncytial virus B Adenovirus C
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 嘔吐, 咳嗽,	1	女	幡多	Parainfluenza virus 3 Adenovirus C
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	41℃, 嘔吐, 咳嗽,	1	男	幡多	Parainfluenza virus 3
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	38℃, 咳嗽, 気管支炎,	10か月	女	幡多	Parainfluenza virus 3 Adenovirus C
25	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	39℃, 咳嗽, 気管支炎,	7か月	女	幡多	Adenovirus C Rhinovirus

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
24	手足口病	39℃, 咳嗽, 発疹, 口内炎,	1	女	高知市	Rhinovirus
20	急性呼吸器感染症（COVID-19）	咳嗽,	74	男	高知市	SARS-CoV-2
20	急性呼吸器感染症（COVID-19）	咳嗽,	82	男	高知市	SARS-CoV-2
21	急性呼吸器感染症（COVID-19）	40℃, 咳嗽,	15	男	高知市	SARS-CoV-2
24	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	40℃,	1	男	幡多	Rhinovirus
24	急性呼吸器感染症（インフルエンザ様疾患）	咳嗽,	1	男	幡多	Rhinovirus

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
中央東	いはら内科小児科	百日咳 1 例（15 歳男）
	高知大学医学部付属病院小児科	マイコプラズマ 1 例（10～14 歳女）
	早明浦病院小児科	百日咳 1 例（6 歳男）
	JA 高知病院小児科	hMPV 1 例 RS ウイルス 3 例 水痘 1 例 アデノウイルス 2 例 手足口病 3 例 伝染性紅斑 2 例 ヘルパンギーナ 4 例 インフルエンザ B 型 1 例 第 24 週 マイコプラズマ（Lamp 法）3 例 百日咳（Lamp 法）3 例

保健所	医療機関	情 報
高知市	けら小児科・アレルギー科	百日咳 7 例（6 歳、7 歳、9 歳、10 歳、11 歳 2 人、44 歳） インフルエンザ B 型 1 例 COVID-19 1 例 マイコプラズマ肺炎 3 例（8 歳、10 歳、14 歳） カンピロバクター腸炎 1 例（11 歳）
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 19 例（流行している） 手足口病 6 例（流行している） ヘルパンギーナ 6 例（流行している） 伝染性紅斑 4 例 流行性耳下腺炎 1 例（15 歳女：ワクチン未接種） COVID-19 1 例
	細木病院小児科	百日咳 6 例（5 歳女、9 歳女、12 歳男、13 歳女、14 歳男、15 歳女） 咽頭結膜熱 1 例 マイコプラズマ 3 例（4 歳女、5 歳女、10 歳女） RS ウイルス感染症 1 例 溶連菌感染症 7 例 感染性胃腸炎 4 例 水痘 1 例 伝染性紅斑 2 例 ヘルパンギーナ 4 例
中央西	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 13 例（2 歳女：仁淀川町、5 歳男：土佐市） 百日咳 1 例（15 歳男：いの町） マイコプラズマ感染症 2 例（11 歳男、14 歳男）
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 2 例（6 歳男、13 歳男） マイコプラズマ肺炎 2 例（7 歳女、9 歳男）
須 崎	もりはた小児科	感染性胃腸炎（ロタウイルス）1 例 百日咳 1 例 RS ウイルス感染症 4 例 百日咳は減少傾向 RSV は増加傾向
幡 多	こいけクリニック	百日咳 32 例 （7 ヶ月男、10 ヶ月男女、11 ヶ月男、1 歳男 5 名、1 歳女 2 名、 2 歳女 2 名、3 歳女 3 名、3 歳男 2 名、4 歳男 2 名、4 歳女 3 名、 5 歳男 2 名、6 歳男 2 名、6 歳女、8 歳男、9 歳男女、11 歳女） アデノウイルス扁桃炎 1 例（1 歳男） 第 24 週 アデノウイルス扁桃炎 1 例（11 ヶ月男） サルモネラ胃腸炎 1 例（7 歳男）

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2025 年 6 月 24 日現在の情報により作成しています。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）

第25週 令和7年6月16日（月）～令和7年6月22日（日）									高知県衛生環境研究所				
定点名 （定点数）	疾病名等	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（24週）	高知県（25週末累計） R6/12/30～R7/6/22	全国（24週末累計） R6/12/30～R7/6/15
急性呼吸器 感染症 （38）	急性呼吸器感染症（ARI）*		47	316	710	171	43	180	1,467（ 38.61 ）	1,635（ 43.03 ）	215,699（ 56.07 ）	15,028（ 395.47 ）	2,168,556（ 565.02 ）
	インフルエンザ			1	1				2（ 0.05 ）	5（ 0.13 ）	1,141（ 0.30 ）	7,896（ 207.79 ）	614,905（ 138.49 ）
	新型コロナウイルス感 染 症	1	3	7	5	4	2		22（ 0.58 ）	12（ 0.32 ）	3,455（ 0.90 ）	3,961（ 104.24 ）	369,927（ 83.32 ）
小児科 （20）	咽 頭 結 膜 熱	1		1				3	5（ 0.25 ）	6（ 0.30 ）	1,747（ 0.74 ）	131（ 6.55 ）	23,326（ 8.39 ）
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎	1	10	36	2	2	12		63（ 3.15 ）	63（ 3.15 ）	7,158（ 3.03 ）	1,309（ 65.45 ）	151,594（ 54.53 ）
	感 染 性 胃 腸 炎		1	46	13	7	15		82（ 4.10 ）	71（ 3.55 ）	14,739（ 6.25 ）	2,450（ 122.50 ）	492,410（ 177.13 ）
	水 痘	1	2	1		1			5（ 0.25 ）	2（ 0.10 ）	1,435（ 0.61 ）	83（ 4.15 ）	22,507（ 8.10 ）
	手 足 口 病		3	9			3		15（ 0.75 ）	18（ 0.90 ）	600（ 0.25 ）	128（ 6.40 ）	6,354（ 2.29 ）
	伝 染 性 紅 斑		2	10		2	3		17（ 0.85 ）	13（ 0.65 ）	4,780（ 2.03 ）	400（ 20.00 ）	68,658（ 24.70 ）
	突 発 性 発 疹		1	3		2			6（ 0.30 ）	12（ 0.60 ）	925（ 0.39 ）	125（ 6.25 ）	16,209（ 5.83 ）
	ヘルパンギーナ	1	4	15		1	1		22（ 1.10 ）	13（ 0.65 ）	566（ 0.24 ）	52（ 2.60 ）	2,270（ 0.82 ）
	流行性耳下腺炎			1					1（ 0.05 ）	1（ 0.05 ）	257（ 0.11 ）	24（ 1.20 ）	3,303（ 1.19 ）
	RSウイルス感染症		3	5	2	4	3		17（ 0.85 ）	5（ 0.25 ）	528（ 0.22 ）	412（ 20.60 ）	51,121（ 18.39 ）
眼科 （3）	急性出血性結膜炎								（ ）	（ ）	15（ 0.02 ）	（ ）	762（ 1.10 ）
	流行性角結膜炎								（ ）	2（ 0.67 ）	582（ 0.83 ）	26（ 8.67 ）	13,142（ 19.02 ）
基幹 （8）	細菌性髄膜炎								（ ）	（ ）	9（ 0.02 ）	1（ 0.13 ）	227（ 0.47 ）
	無菌性髄膜炎								（ ）	（ ）	32（ 0.07 ）	5（ 0.63 ）	321（ 0.67 ）
	マイコプラズマ肺炎		1	1			1		3（ 0.38 ）	2（ 0.25 ）	252（ 0.52 ）	118（ 14.75 ）	5,057（ 10.54 ）
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く）								（ ）	（ ）	2（ ）	（ ）	48（ 0.10 ）
	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）			2					2（ 0.25 ）	3（ 0.38 ）	43（ 0.09 ）	21（ 2.63 ）	1,646（ 3.43 ）
	計 （ARIを除く）		5 （ 4.33 ）	33 （ 10.07 ）	136 （ 16.73 ）	22 （ 9.75 ）	23 （ 10.50 ）	43 （ 14.62 ）	262 （ 12.91 ）		38,266	17,142 （ 567.73 ）	1,843,787
前 週 （ARIを除く）			3 （ 2.33 ）	35 （ 8.64 ）	138 （ 16.83 ）	16 （ 7.50 ）	37 （ 18.00 ）	26 （ 8.10 ）		228 （ 11.95 ）			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれかつ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

注 （ ） は定点当たり人数

高知県感染症情報（49定点医療機関） 定点当たり人数

定点当たり		第25週											
定点名 (定点数)	疾病名等	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（24週）	高知県（25週未累計） R6/12/30～R7/6/22	全国（24週未累計） R6/12/30～R7/6/15
急性呼吸器 感染症 (38)	急性呼吸器感染症(ARI)*		15.67	45.14	54.62	42.75	10.75	25.71	38.61	43.03	56.07	395.47	565.02
	インフルエンザ			0.14	0.08				0.05	0.13	0.30	207.79	138.49
	新型コロナウイルス感 染		0.33	0.43	0.54	1.25	1.00	0.29	0.58	0.32	0.90	104.24	83.32
小児科 (20)	咽 頭 結 膜 熱		1.00		0.13			1.00	0.25	0.30	0.74	6.55	8.39
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎		1.00	2.50	4.50	1.00	1.00	4.00	3.15	3.15	3.03	65.45	54.53
	感 染 性 胃 腸 炎			0.25	5.75	6.50	3.50	5.00	4.10	3.55	6.25	122.50	177.13
	水 痘		1.00	0.50	0.13		0.50		0.25	0.10	0.61	4.15	8.10
	手 足 口 病			0.75	1.13			1.00	0.75	0.90	0.25	6.40	2.29
	伝 染 性 紅 斑			0.50	1.25		1.00	1.00	0.85	0.65	2.03	20.00	24.70
	突 発 性 発 疹			0.25	0.38		1.00		0.30	0.60	0.39	6.25	5.83
	ヘルパンギーナ		1.00	1.00	1.88		0.50	0.33	1.10	0.65	0.24	2.60	0.82
	流行性耳下腺炎				0.13				0.05	0.05	0.11	1.20	1.19
	RSウイルス感染症			0.75	0.63	1.00	2.00	1.00	0.85	0.25	0.22	20.60	18.39
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										0.02		1.10
	流行性角結膜炎									0.67	0.83	8.67	19.02
基幹 (8)	細菌性髄膜炎										0.02	0.13	0.47
	無菌性髄膜炎										0.07	0.63	0.67
	マイコプラズマ肺炎			1.00	0.20			1.00	0.38	0.25	0.52	14.75	10.54
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)												0.10
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)			2.00					0.25	0.38	0.09	2.63	3.43
計 (ARIを除く)			4.33	10.07	16.73	9.75	10.50	14.62	12.91			567.73	
前 週 (ARIを除く)			2.33	8.64	16.83	7.50	18.00	8.10		11.95			

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれかつ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（49定点医療機関）			疾病別・年齢別報告数														2025年										25w									
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上																						
急性呼吸器感染症 (38)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	1,467	149	485	280	160	55	38	34	44	43	49	65	65																						
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上														
急性呼吸器感染症 (38)	インフルエンザ	2												2																						
	新型コロナウイルス感染症	22		1												1	1	1	3	5	2	5	3													
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上																				
小児科 (20)	咽頭結膜熱	5		1	1	1	1			1																										
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63		1	1	2	4	7	7	5	7	5	5	10		9																				
	感染性胃腸炎	82		2	10	13	8	4	4	4	7	3	4	17	1	5																				
	水痘	5			1		1						1	2																						
	手足口病	15		3	1	5	5		1																											
	伝染性紅斑	17				1	1	3		6	2	2	1	1																						
	突発性発疹	6		1	5																															
	ヘルパンギーナ	22	1		8	6	5	1							1																					
	流行性耳下腺炎	1														1																				
	RSウイルス感染症	17		2	8	3	3	1																												
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上															
眼科(3)	急性出血性結膜炎																																			
	流行性角結膜炎																																			
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上																		
基幹(8)	細菌性髄膜炎																																			
	無菌性髄膜炎																																			
	マイコプラズマ肺炎	3			1	1			1																											
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																																			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	2			1	1																														

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例

*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

疾病別年次報告数推移 2025年第25週 (急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

